

SMF美術館連携プログラム

電子音響ピープルプロジェクト2018 @入間市博物館ALIT

夏休みワークショップ

この夏きみもあなたもアーティスト！
コンピュータを使ってヘンテコな音楽を作ろう！

2018年8月4日(土)・5日(日)
先着10名限定(小学3年生以上)

参加費：500円

入間市博物館ALIT

体験学習室(ワークショップ)

講座室(スペシャルライブ)

8月4日(土)：10:00-16:00 ワークショップ
8月5日(日)：14:00-17:00 スペシャルライブ

14:00-14:30：アーティスト・プレトーク

14:30-15:30：スペシャルライブ

15:45-16:45：アーティスト・アフタートーク

申し込み方法：電話で：04-2934-7711(入間市博物館ALIT)

申し込み開始：2018年7月14日 9:00

持ち物：鍋ややかん等、音が出るモノなら何でもお持ちください！

講師：柴山拓郎（作曲家・サウンドアーティスト）

主催：入間市博物館ALIT・Saitama Muse Forum (SMF)

協力：作曲・音楽文化研究室（東京電機大学理工学部情報システムデザイン学系）

スタッフ：西尾浩志, 松本礼, 木村達希, 北島雄太, 土井理史, 石井康貴, 斎藤拓海, 早田淳平, 望月雄太, 本多慎吾, 清水和貴, 柊元勇樹, 高橋泰生, 新井聡真（東京電機大学 / 作曲・音楽文化研究室）

お問い合わせ：電話：04-2934-7711(入間市博物館ALIT), E-mail：takuro@mail.dendai.ac.jp (作曲・音楽文化研究室)

電子音響ピープルプロジェクト 2018@入間市博物館ALIT

このワークショップでは、ビン、缶、鍋、やかん、
等々… 普通は音楽には使わないようなモノを叩
いたり擦ったりして音を出してみます。そしてその
音をコンピュータに録音して切り貼りし、音楽を作
ります。音楽経験がゼロでも大丈夫です。完成した
作品はCDにしてお持ち帰りいただけますので、ご
自宅でもたっぷりお楽しみください！また、次の
日にはALITの講座室でスペシャルライブを実施し
ます。みんなで作った作品を発表するほか、ベテラ
ンピープルの作品も上演します。アーティスト・ブ
レトークとアフター・トークではみんなが創った音
楽について感想や意見を交換します。
あなたも今年の夏休みはアーティストになりましょう！



柴山拓郎

1971年東京生まれ。作曲家・サウンドアーティスト。東京音楽大学・同大学院修了後、2010年東京芸術大学大学院美術研究科後期博士課程(先端芸術表現領域)修了。修士(音楽)、博士(美術)。作品は、オランダ、スロベニア、フランス、スペイン、ドイツ、アメリカなど各国で上演・展示されている。2007年からSaitama Muse Forum (SMF)の立ち上げに参画し、多くのワークショップやシンポジウムを企画・制作。2015年電子音響ピープルプロジェクトを立ち上げ、多様な人々と共にコンピュータを用いた実験的な音楽を共創する活動を展開している。2017年文化庁新進芸術家海外研修員としてカールスルーエメディアアートセンター(ZKM)で研究と制作を行い、2018年6月末、同センターにおいて講演と個展コンサートの実施およびサウンドインスタレーションを行う。現在、東京電機大学理工学部情報システムデザイン学系准教授のほか、国際基督教大学非常勤講師を兼任。



SMFは身近な場所でアートを享受し支援し
再創造するプラットフォームをめざしています。

<http://www.artplatform.jp>

